

令和元年度 長崎県美容専門学校 自己点検・評価報告書

【評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1】

(1)教育理念・目標・人材育成像

評価項目	自己評価
(1)学校の理念・目的・育成人材像は定められているか。	4
(2)学校は、学習指導、生活指導をとおして社会人としての基本を学び、美容業界の発展に貢献できる教育をおこなっている。	4
(3)各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。	4

【意見】

- ・先生が厳しい言葉をかけてくれる。
- ・目的はあっても、そこに達するように工夫されていると思うことが少ないと感じるから。

【改善のための方策】

- ・年に1回の学生に対する説明や、授業の中でも取り上げ理解を深める。また、年に1度改善を行うこととする。

(2)学校運営

設 問	自己評価
(1)目的に沿った運営方針が策定されているか。	3
(2)運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	3
(3)運営組織や意思決定機能は、定期的に明確化されているか、また有効に機能しているか。	3
(4)人事、給与に関する規程等は整備されているか。	4
(5)教務・財務などの組織整備など意思決定システムは整備されているか。	3
(6)業界や地域社会などに対するコンプライアンス体制が整備されているか。	4
(7)教育活動などに関する情報公開が適切になされているか。	4
(8)情報システム化などによる業務の効率化が図られているか。	4

【意見】

- ・特になし。

【改善のための方策】

- ・本格的な少子化を迎え、運営については今までにない新しい試みをしていかなければ、適正な運営は出来ないと容易に予想できる為、改善は必ず必要である。

(3)教育活動

設 問	自己評価
(1)学校は、配布されたシラバス(授業計画)に基づき、計画的な学習指導を行っている。	4
(2)学校は、専門教科とその他の教科を、バランスよく配分し、基礎力の育成に向けた指導がなされている。	3
(3)先生達は、実技の授業で各技術ごとに細かい指導をおこない基礎技術、接客技術の向上を目指している。	4
(4)学校は、資格取得を目標に授業の中で試験対策等をおこなっている。	4
(5)学校は、成績・評価について学則に定めており、また企業関係者からの評価については、学外コンテスト、技術大会等に出場し受賞を目指している。	4
(6)学校は、挨拶や礼儀作法等の指導を徹底し、節度ある規則正しい生活を身につけさせている。	3

【意見】

・テスト範囲を1週間前から言ってほしい。

・「3」をつけたところは、足りていないと思うところで、生徒の意識も低いと感じるところです。

【改善のための方策】

・自主的、主体的な言動が大変重要であり、その為にも学生の声をしっかり聞き取り、まずは教員が学生を承認することから始める。

(4)学生指導等

設 問	自己評価
(1)基本的な生活習慣の確立のため取り組みが行われているか。	4
(2)学生の完全管理のための取り組み等(災害共済保険、スクールカウンセラー発達障害のある学生等への支援が行われているか。	3
(3)学生・保護者からの相談体制が整備されているか。	4
(4)進学・就職指導にかかる支援体制は整備されているか。	3

【意見】

・特になし。

【改善のための方策】

・医療、行政の専門分野につなげるスピードを上げる事により、問題を早期に解決するように努めていく。

(5) 特別活動等

設 問	自己評価
(1) クラブ活動等特別活動を推奨、支援しているか。	2

【意見】

・特になし。

【改善のための方策】

・クラブ活動はない。ただし、各種検定試験、コンテスト前には学校で協力している。

(6) 学修成果

設 問	自己評価
(1) 学校は、企業参加の就職説明会を毎年定期的に行い、学生に対しての就職支援に努めている。また、個別に2者面談を定期的に行っている。	3
(2) 学校は、資格取得率の向上に対してのサポート体制をとっている。	3
(3) 学校は、退学率の低減について担任制による学生指導の実施、定期的な個人面談、教職員全体でのサポート体制をとっている。	3

【意見】

・あまり1対1というのではない。

・面談はもう少し多くても良いのではと思いますが、1番は信頼関係をもう少し密にすることだと思います。

【改善のための方策】

・退学に対しては、本人の意思、家族の協力が不可欠であり、難しい問題であることには違いない。しかし、通信への編入なども1つの道として勧めている状況である。

(7) 学生支援

設 問	自己評価
(1) 学校は、進路、就職に関する支援体制を整備している。	4
(2) 学校は課外活動(放課後練習、ワインディング部等)に対する支援体制を整備している。	4
(3) 学校は、学生相談に関する体制を整備している。	4
(4) 学校は、保護者への連絡を適切に行い、連携体制をとっている。	4
(5) 学校は、健康診断を毎年実施し、学生の健康面での支援を行っている。	4
(6) 学校は、学費納入サポートとして複数設定しており、無理のない学費納入計画を作成し、安心して学校生活を送れるよう支援体制をとっている。	4

【意見】

・放課後や部活については要検討してほしいところです。保護者への連絡も、一斉メール等を使用しても良いのではと思います。

【改善のための方策】

・一人ひとりの要望に応える事は、学校の使命でもあり、全体の満足度を上げると考えられる。今後も、一人ひとりを大事にする学校である為に、教職員の連携を深める。

(8)教育環境

設 問	自己評価
(1)学校は、施設、設備等教育上の必要性に十分対応できるように整備している。	3
(2)学校は、特別授業として、各種イベント、ヘア・ファッションショー、おくんち見学、外部講師によるセミナー、サロン見学などを定期的に行い、学生の感性や創造性の向上を目指している。	3
(3)学校は、防災訓練を定期的に行っている。	4

【意見】

- ・学校の中で何かほかに食べるものがあったらいい
- ・第2校舎のトイレをきれいにしてほしいとの声が多数あります。検討よろしくお願いします

【改善のための方策】

- ・本校舎は平成31年度6月までに、床、壁、天井、クロス、廊下の張替え、照明、下駄箱、学生ロッカーを新調している。

(9)学生の受け入れ募集

設 問	自己評価
(1)学生募集活動は適正に行われているか。	4
(2)学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	3
(3)学納金は妥当なものとなっているか。	4

【意見】

- ・特になし

【改善のための方策】

- ・オープンキャンパスの取組みを大きく変更し、より質の高いものにする。学納金については、見直しを行い、各種減免もとり入れる。

(10)財務

設 問	自己評価
(1)中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	3
(2)予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	3
(3)財務について会計監査が適正に行われているか。	4
(4)財務情報公開の体制整備はできているか。	4

【意見】

- ・特になし

【改善のための方策】

- ・物品購入の際、本当に必要なものかを確認する体制が整っていない為、物品購入のあり方を早急に変更する必要がある。

(11) 法令などの遵守

設 問	自己評価
(1) 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4
(2) 個人情報に関し、その保護の為の対策がとられているか。	4
(3) 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	3
(4) 自己評価結果を公開しているか。	4

【意見】

・特になし

【改善のための方策】

・個人情報について、学生の情報を抜き取られる場合、無記名で問い合わせがある時に大変問題になる時があり、学生には常々説明と指導を強化していく。

(12) 社会貢献・地域貢献

設 問	自己評価
(1) 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	4
(2) 学生のボランティア活動を推奨、支援しているか。	4
(3) 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練を含む)の受託などを積極的に実施しているか。	4

【意見】

・特になし

【改善のための方策】

・地域の活動については、大変有意義で、お互いにとって交流が深められており、今後も是非参加していきたい。また、学園祭などでのサロンコーナーは大変人気があり、回数を増やして要望に応えていきたい。